

勝浦の絶景 遠くも近くも足元も楽しめる海岸



(撮影：早山信武氏)

5 お蛇浦 (おじゃうら)

遊歩道を進むと、不思議な模様が刻まれた景観が見られる絶景スポット。およそ 1600 万年前、海底で砂と泥がたい積してできた地層がその後陸地化し、傾いたものが波によって浸食されたことでできた造形。黒っぽくて薄い砂岩層と白っぽい泥岩層とが独特のストライプを描いています。よく探せば、キラキラした鉱脈や、地層が固まりきる前にできた「ミニしゅう曲」が見つかるかも？



ミニしゅう曲

6 弁天島

このあたりは海側から那智の滝が見える、実は穴場スポット。大潮で潮位の低い時間帯であれば、弁天島に歩いて渡ることもできます。かつて熱水が通ったために周囲より硬くなった岩山がそそり立つ弁天島。足元の平らな岩場には、海底でまだ固まる前の砂泥の中を生き物が動き回った跡 (生痕化石) が見られます。赤い鳥居に白蛇弁天さまが祀られている弁天島は、逆方向 (那智川河口) から見れば、「ゴジラの親子」に見えるかもしれません。



*お蛇浦、弁天島は海岸にあるため、高波、強風などの荒天時には近づかないでください。

南紀熊野ジオパーク



ジオパークとは、その地域の大地のなりたちを知るだけでなく、歴史・文化・動植物・食などを通じて、大地と人の暮らしの関わりを実感して楽しむところです。南紀熊野ジオパークは 2014 (平成 26) 年に日本ジオパークに認定されました。

那智勝浦町・太地町・新宮市・北山村・古座川町・串本町・すさみ町・白浜町・上富田町・奈良県十津川村 (の一部) の 10 市町村が南紀熊野ジオパークエリアです。



【問い合わせ先】

南紀熊野ジオパークセンター
Tel 0735-67-7100

那智勝浦観光機構
(観光案内所)
Tel 0735-52-5311



まちなかジオツアー実行委員会



ジオパーク活動を通じて、和歌山県の那智勝浦町・太地町の新しい魅力の発見や産業の創生を目指す団体です。関係する事業者、ジオパークガイド、行政体などで構成されており、先進的なジオツアーの試行やそのノウハウの還元などをおこなってきました。

【構成団体】 紀の松島観光株式会社 / 休暇村南紀勝浦 / たいジオ / 熊野円座 / 南紀熊野ジオパークガイドの会 / よみがえれ協仲倶楽部 / 太地町観光協会 / 那智勝浦観光機構 / 南紀勝浦温泉旅館組合 / 和歌山漁業協同組合連合会勝浦市場 / 南紀くろしお商工会 / 宇久井ビクターセンター / 太地町 / 那智勝浦町 / 環境省吉野熊野国立公園管理事務所
【企画協力】 後誠介 (和歌山大学) / 和歌山県東牟婁振興局

このパンフレットは、南紀熊野ジオパーク活動促進事業を活用して作成しました。

発行：まちなかジオツアー実行委員会 2021.2

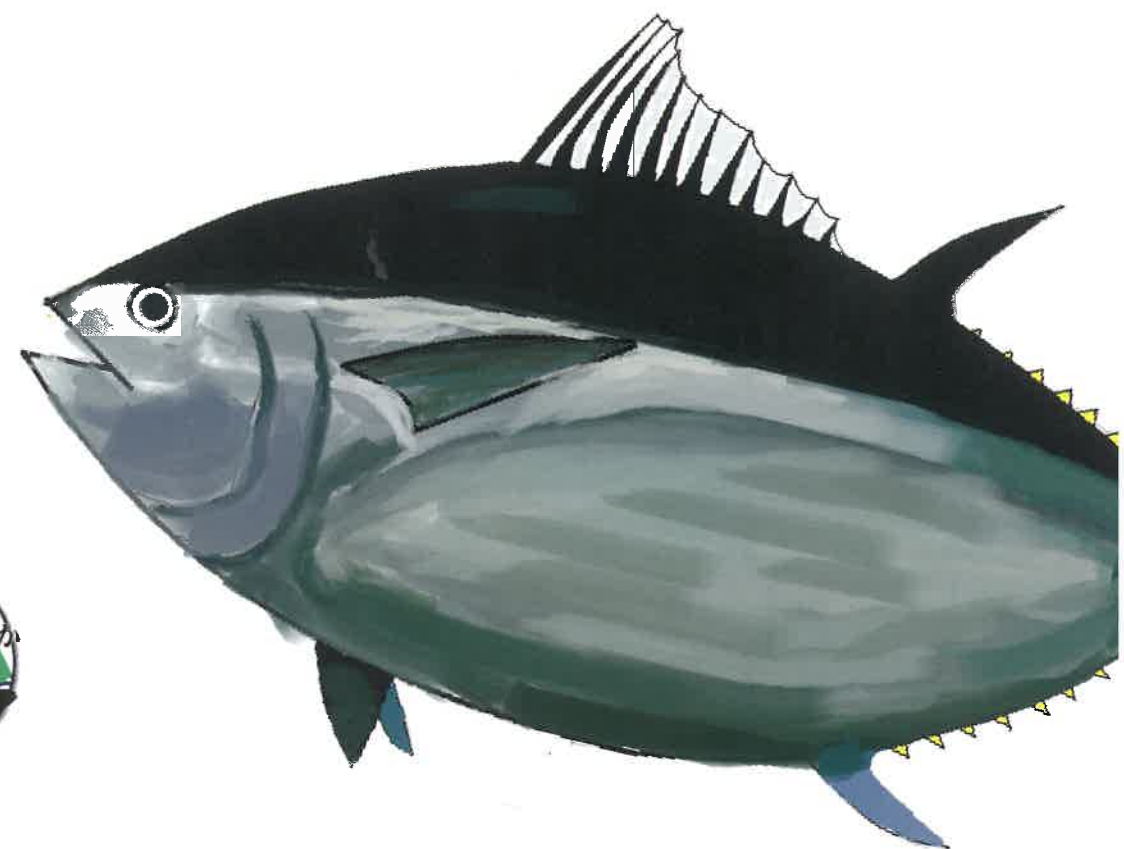
プラットナ
PURATTONA

ぷらなちMAP



生まぐるもジオ
温泉もジオ

オつとおどろく
ジオな風景を探して
かつうらを歩けば
なつとく納得！
ちそう・地質だけじゃない
まぐるだつて美味しいジオ！



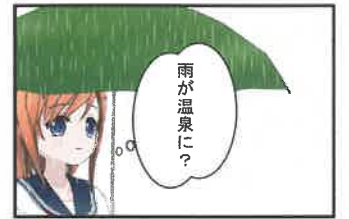
温泉もジオ プラットナ

温泉は大地の恵みの漢方薬

日本有数の温泉地である那智勝浦町。177の源泉があり（2018年現在）、独自の泉源を持つホテルや旅館もあります。

実は、大部分の温泉水の起源は雨水です。その雨水が地下水になり、地下深くから上昇してきた熱水と出会うとともに、数十年～100年余りにわたって岩石を煎じつめて温泉水になっています。

温泉水には様々な成分が含まれており、疲労回復や健康維持などの効果があります。まさに、温泉は「大地の恵みの漢方薬」ですね。



1 足湯 海乃湯



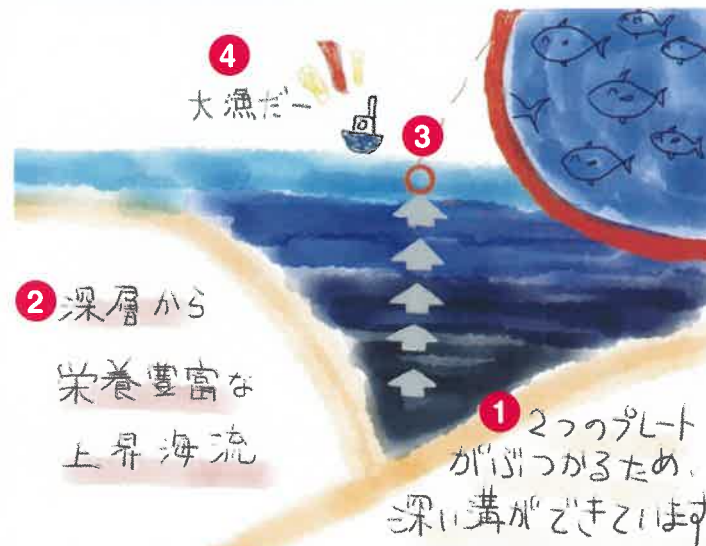
2 公衆浴場 はまゆ

生まぐろの美味しさを体感

Q なぜ新鮮で美味しい生まぐろがたくさん水揚げされるの？

A それはマグロは回遊魚！良いエサ場を通る回遊ルートが、勝浦漁港に近いから！

- 1 南紀熊野の海底は、大陸のプレートの下に海のプレートが沈み込み、陸に近い所で急に深くなっています。
- 2 栄養豊富な海水が、湧昇流という上昇海流に乗って、海面近くに上がってきます。
- 3 そこに大量のプランクトンが発生し、それをエサとする小魚やイカなどが集まってきます。
- 4 回遊魚であるマグロの通り道に良いエサ場があり、新鮮なマグロの獲れる漁場となっています。



3 勝浦地方卸売市場



4 勝浦漁港にぎわい市場



6 弁天島
那智の滝が見える穴場スポット。大潮で潮位が低いと島に渡ることができる。

5 お蛇浦 (おじゃうら)
海沿いに遊歩道が続く絶景スポット。

2 公衆浴場 はまゆ
まちなかにある温泉の銭湯。立ったまま入浴する珍しい浴槽がある。

1 足湯 海乃湯

4 勝浦漁港にぎわい市場
新鮮なマグロの解体ショーを行っており、買物や飲食を楽しむことができる。

3 勝浦地方卸売市場
朝早くから生まぐろのセリが行われる。展望デッキから見学可能。

入船館
古い漁具や大漁旗、貴重な写真を展示しており漁業の町の歴史を感じることができるスポット。



豊富な地下水を活かした地元の産業

藤野醤油醸造元

丸正酢醸造元

天白酢醸造元 曙商会

大津浪記念碑
昭和19年(1944年)12月7日東南海地震(M7.9)が発生し、津波のため田畑27ha、117軒が被災し9名が亡くなった。災害の記憶を未来に伝えるために建てられた記念碑。